

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもとづく医療・介護の実践

くらしと健康

No. 658 2022年 8月号 1部60円 発行 東京勤労者医療会代々木病院 院長 河邊 博正 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7 TEL 03(3404)7661 http://www.tokyo-kinikai.com/yoyogi

どうしたら戦争を防げるのか？

～憲法9条は平和の目的地を示すもの～

「憲法と平和を考える」学習会を開催

6月29日、代々木病院で「憲法学習会」(WE B併用)を開催、40人が参加しました。代々木法律事務所の大井淳平弁護士を講師に「平和と憲法を考える」というテーマで学びました。一部ご紹介します。

憲法と法律の違い

日本国憲法以前は天皇主権の下、人権を侵害する政策が数多く、最終的に戦争に至った。その痛切な反省により、日本国憲法では①国民主権②人権尊重③平和主義の「三大原理」を柱に、国家権力に戦前と同じ過ちを犯さないよう制限をかけた。これが立憲主義の思想。立憲主義では法律を守るのは国民だが、憲法を守るのは国家権力である。国家権力が憲法をないがしろにするなら国民が選挙で審判を下す必要がある。

憲法で一番大事な条文は？

「憲法で一番好きな条文は？」という質問に、



「憲法9条は平和の目的地を示す」と講演する大井淳平弁護士

法律専門家では憲法13条は挙げる人が多い。13条「すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする」。個人の尊重原理(個人主義)は「三大原理」のさらに根っこの部分で支える大事な価値とされる。なぜか？

憲法9条の意義と平和の目的地

戦後、憲法9条の政府解釈により、他国から侵攻された場合、必要最小限の防衛措置のみ可能とされ、他国への海外派兵や軍事費増額に対する歯止めとなってきた。同時に9条は憲法前文と相まって「戦争のない国際秩序」の下、いっさいの軍事力をもたない国家に向け歩みを進めるべきという指針となってきた。市民は誰も戦争のない社会を望んでいる。9条は日本という国家が到達しなければならぬ目的地を示すもの。自衛隊と日米安保の現状が離れていても、9条の示す目的地に向け進んでいくよう求められている。考えるべきは、どうしたらその目的地にたどり着けるか。9条を改正し目的地自体をなくしたり、目的地を曖昧にしてはいけない。目的地の表示がなくなると進むべき道を見失ってしまう。

抑止力で戦争は防げるか？

政府は「憲法9条では国民は守れない」と言うが、9条は武力侵略に軍事的に対抗するものではない。ウクライナ戦争は、むしろ「力による抑止」では戦争を防げないことを示した。「抑止力」論に依存してきた西側諸国の失敗でもある。9条に基づく平和外交こそ戦争を「抑止」する。「抑止力」論は周辺国の緊張を高め、武力行使を誘発する。「抑止力」強化は、際限のない軍拡へ進み、



「平和と憲法を考える」学習会で学ぶ代々木病院職員



千駄ヶ谷駅前前で「9条壊すな」、「戦争反対」のアピールを行う代々木病院職員と代々木健康友の会

抑止力で戦争は防げるか？

日本が海外紛争に巻き込まれるというのが現実的なリスク。「抑止力」論は現実的な戦争リスクに備えるものではない。自らのリスクを増やす集団的自衛権は論外だ。「敵基地攻撃能力」は弾道ミサイルの発射基地など敵の基地を直接攻撃できる能力。政府与党で保つべきとの議論高まっているが、周辺国の軍事行動を誘発し、アメリカの対中戦略に組み込まれるおそれもある。

どうしたら戦争を防げるか？

「戦争が起これたらどう反撃するか？」という議論ばかりになりがちだが、

千駄の萱

昨年一月二日に五〇ヶ国の批准によって発効された核兵器禁止条約は、六月

二〇日現在六五ヶ国、政府の署名した国は八六となりました▼「核持って絶滅危惧種仲間入り」少し前になりますが、毎日新聞万能川柳の二〇一九年大賞受賞句です。作者の中林輝明さんは「子や孫たちの未来に核兵器はいらないと思っけれど、やみくもに反対をいうばかりでは句にならない」と。平和や核兵器などが話題になると、肩間にしわを寄せて難しい話をしなければならぬと、構えてしまいがちですが、こころしていきたいものです、と言いつつこんな話を▼トランプ前大統領は「核兵器を持っていないのになぜ使用できないのか」と一時間に三回、外交専門家に質問したそうです。そんな男が核のポタンを持っていたので。核不拡散条約の交渉も遅々として進んでいない。核保有国が「俺は持つお前は持つな核兵器」という、不公平な論理を掲げている限り、核兵器をなくしようと言うはずはないですね▼八月は核兵器と平和について考える月です。みなさん一緒に明るく前向きに話をしてみませんか。(み)